



大田原図書館からの お知らせ



大田原図書館 0287-23-4560 通年 9:00 ~ 19:00
 黒羽図書館 0287-59-0855 平日 9:30 ~ 18:30 土日祝 17:30まで
 湯津上図書室 0287-98-7037 通年 9:00 ~ 17:00

絵本や紙しばいの読み聞かせ	名称	場所	日時
ピノキオ おはなし会		大田原図書館 おはなしコーナー	11月2日(日)、16日(日)、12月7日(日) 14:00 ~
子どものつどい 出演：ガールスカウト			11月9日(日)、12月14日(日) 14:00 ~
にじいろ おはなし会		トコトコ大田原 3階つどいの広場	11月25日(火)、12月23日(火) 10:45 ~
おひさま ぽかぽかの会		しんとみ子育て 支援センター	11月14日(金) 11:00 ~ ※12月はお休みです。
コアラ おはなし会		黒羽図書館 2階 視聴覚室	11月9日(日)、12月14日(日) 11:00 ~

令和7年度 図書館講演会「新聞でタイムスリップ」

- 日時 11月22日(土) 10:30 ~ 12:00(開場10:00)
- 場所 トコトコ大田原3階 視聴覚室 ●定員 10名程度(先着順)
- 講師 下野新聞社 販売事業局 企画管理部 ●費用 無料
- 申込方法 11月13日(木)までに、大田原図書館へ直接または電話で申し込み

おはなしフェスティバル

- 日時 11月30日(日) 13:30 ~ 15:00
- 場所 トコトコ大田原2階 親子レクリエーションルーム
- 対象者 幼児・児童・一般 ●費用 無料 ●申込 不要
- 内容 読み聞かせ・人形劇・OHP・エプロンシアター・工作
- 参加団体 とんぼ・ガールスカウト・ピノキオおはなし会

ふれあい生涯学習フェスティバル「ブックリサイクル市」

- 日時 12月6日(土) 10:00 ~ 15:00 ●場所 生涯学習センター
- 持ち物 図書持ち帰り用の袋



今月のおすすめ図書

『マリはすてきじゃない魔女』

柚月 麻子 / 作

差別やLGBTといったさまざまな要素をポップに描いた一冊です。誰かの期待に応えること、すてきであることに疲れたあなたへ。

『おしえてなかよし』

しもかわら ゆみ / 作

仲良しのねずみくんととかげくん。お互いの同じところや違うところを認め合い、もっと仲良くなっていくすてきな絵本です。

休館日のお知らせ

【大田原図書館・湯津上庁舎図書室】

11月4日(火)、17日(月)、21日(金)、12月1日(月)

【黒羽図書館】

11月10日(月)、21日(金)、25日(火)、12月8日(月)



0287-24-0880



那須野が原ハーモニーホールからのお知らせ

チケット発売情報

那須野が原ハーモニーホール合唱団育成講座合同演奏会 那須野が原ハーモニーホール合唱団第20回定期演奏会 那須野が原少年少女合唱団 第48回定期演奏会

- 日時 令和8年3月1日(日) 14:00開演 ●会場 大ホール
- チケット 全席自由 500円 ●一般発売 12月13日(土)
- ※4歳から入場できます。※高校生以下は入場無料です。(要入場券)
- 出演 ▶指揮:佐藤綾(大田原市) ▶ピアノ:上野茜
▶ピアノ:小山真由美(那須塙原市)
- 曲目 【那須野が原ハーモニーホール合唱団】
やなせたかし 詩/信長貴富 曲:ジグザグな屋根の下で
【那須野が原少年少女合唱団】ディズニーソングス
【合同演奏】信長貴富:ゆずり葉の木の下でよりほか

第1回 公益財団法人公益推進協会賞 那須野が原声楽コンクール新人賞 一般観覧 (旧 日光国際音楽祭声楽コンクール)

- 日時 令和8年1月17日(土)
11:00 開演予定
- 会場 小ホール
- チケット 全席自由 500円
※小学生以上の入場となります。
- 一般発売 12月1日(月)



近日開催

那須野が原ハーモニーホール・フェスティバル① 第31回 那須野が原美術展

- 日時 12月13日(土) ~ 15日(月) 10:00 ~ 16:00
※最終日は15:00までとなります。
- 会場 第1ギャラリー
- 費用 入場無料
- 出展 【那須塙原市文化協会西那須野支部】
▶絵画愛好会〔洋画・日本画〕
▶書道愛好会
▶水墨画愛好会



自然観察館だより

TEL 0287-28-3251



休館日:毎週月曜(祝日を除く)、祝日の翌日(日曜を除く)

■開館時間…9:30～16:30(入館は16:00まで)

■秋の企画展「スーパー昆虫大集合」

現在開催中の「スーパー昆虫大集合」では、世界最大の蛾といわれているヘラクレスサン、人の顔のような模様をもつジンメンカメムシなど、バラエティーに富んだ昆虫たちを12月7日(日)まで展示しています。ぜひ、お越しください。



■クリスマスリースづくり

ヒイラギの実やまつぼっくりなどの自然の材料を生かしながらクリスマスリースを作つてみませんか。

- 日時 12月7日(日) 9:00～12:00
- 場所 大田原市ふれあいの丘 大工房
- 対象者 小学生以上(小学生は保護者同伴)
- 定員 10名
- 費用 材料費 300円
- 講師 手塚 勝男 氏(手塚工房主宰者)
- 持ち物 リースに飾りたい物、リースを持ち帰る袋
- 申込方法 11月29日(土) 9:30～16:00 までに直接または電話で申し込み

■自然観察会参加者募集 蛇尾川周辺探鳥会

晩秋の蛇尾川周辺で探鳥会を開催します。

- 日時 11月22日(土) 9:00～12:00(雨天中止)
- 集合場所 龍城公園駐車場
- 対象者 どなたでも(小学生以下は保護者同伴)
- 講師 刑部 節 氏(大田原理科クラブ事務局長)
- 定員 15名(先着順)
- 費用 500円(野鳥の会会員300円、中学生以下無料)
- 持ち物 筆記用具、双眼鏡(お持ちの方はご持参ください。当館でも用意しています)
- 申込方法 11月20日(木) (9:30～16:00) までに直接または、電話で申し込み
- 共催 大田原理科クラブおよび日本野鳥の会栃木県支部



■11月振替休館日のお知らせ

11月4日(火)、25日(水)、26日(木)(3日(月)祝、24日(火)は開館)

詳細は自然観察館HPをご覧ください

天文館だより

TEL 0287-28-3254



★星空情報★

■秋の星座のガイド役は…?

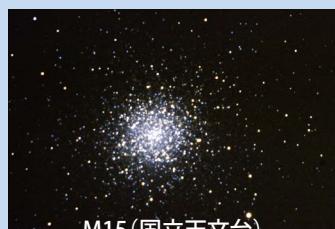
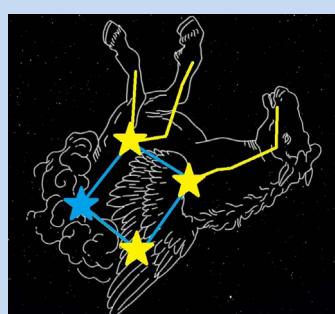
夏の星座を探すときの目印は「夏の大三角」です。

では、秋は何でしょう? 秋の大三角…ではありません。秋は4つの星からなる「秋の四辺形」が目印です。「ペガススの四辺形」とも言います。図の青い線で示した四角形です。

午後6時頃、東の高い位置にあります。腕を伸ばし、少し広げた手のひらがすっぽりと収まるくらいの大きさです。

黄色で示した3つの星はペガスス座の恒星ですが、青色の1つだけはアンドロメダ座に属します。「アルフェラツツ」と言い、かつては両方の星座に属していましたが、およそ100年前、アンドロメダ座のみに属する恒星と決まりました。王女アンドロメダの頭部に当たります。

ペガスス座の球状星団M15やアンドロメダ座のアンドロメダ銀河などは、この時期の観望会の楽しみな天体です。



M15(国立天文台)

★主なイベント(12月)★

①ふたご座流星群観望会

- 日時 12月14日(土) 19:00～21:00

- 場所 【受付】ふれあいの丘の体育館

【観望会】青少年研修センター前の芝生広場

●内容 三大流星群の一つ「ふたご座流星群」の観望会を実施します。1時間当たり20個ほどの流星が期待できます。望遠鏡で土星やすばるなどの天体観望も予定しています。

②写真撮影会(オリオン座・ぎょしゃ座)

- 日時 12月20日(土) 19:10～21:00

- 内容 お手持ちのカメラでオリオン座やぎょしゃ座の撮影に挑戦していただきます。

③子どものための冬の星座教室

- 日時 12月23日(火)～1月9日(金) 18:10～21:00

- 内容 「冬の大三角」や「冬のダイヤモンド」と呼ばれる星のつながりを目印に、オリオン座やふたご座などの星座、すばるやオリオン大星雲など、季節の天体を観望します。土星も見ることができます。



詳細は天文館HPをご覧ください

地域おこし協力隊 活動レポート vol.59

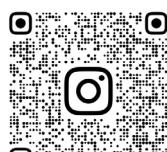
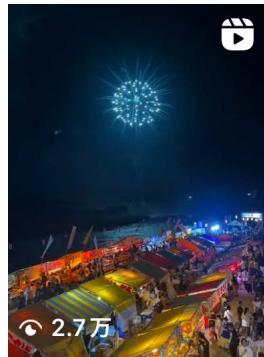
問 政策推進課 本6階
TEL 0287-23-8793

✿ 報告者：林田 恒三郎(移住定住担当)

大田原市地域おこし協力隊の林田です。8月15日に開催された「くろばね夏まつり・市民花火大会」にて、黒羽商工会が出店した射的ブースの運営をお手伝いさせていただきました。

当日はこどもからお年寄りまで多くの来場者でにぎわい、特に射的ブースはこどもたちを中心に終始人が絶えず、笑顔や歓声があふれる光景が広がっていました。地域にとってこの行事がどれほど親しまれ、期待されているのかを改めて実感しました。運営にあたっては商工会の方々をはじめ、地域の皆さんのが連携し合いながら、スムーズで安全な運営をされている様子がとても印象的でした。こうした地域一体となった取り組みを間近で体験できることは、非常に有意義な経験となりました。

夜には打ち上げ花火の様子を撮影し、SNSで発信したところ、約2.7万回の再生があり、多くの方に黒羽の夏の魅力をお届けすることができました。地域の雰囲気を、非日常のひとときを通して広く伝えることができたと感じています。動画は「大田原市移住・定住交流サロン」のInstagramでご覧いただけます。今後も地域の皆さんと協力しながら、行事への参加や魅力発信を通じて、地域に貢献してまいります。



©OHTAWARA.IJYU

なす風土記ものがたり vol.70

問 なす風土記の丘湯津上資料館
TEL 0287-98-3322

○赤土に埋まっている

先般、日本で初めて旧石器を発見した、相澤 忠洋氏を題材にした映画『赤土に眠る』の制作発表が行われました。ここで言う「赤土」とは、赤といいつつも黄色い「関東ローム」と呼ばれる土のことで、市内でも畑の耕作や工事の際によく見られます。

栃木県では、約1万4～5千年前、つまり縄文時代のはじめごろに男体山から噴出した七本桜軽石層や今市軽石層と呼ばれるものがローム層の最上部(最も地表に近い部分)に見られます。つまり、この「赤土」に埋まっているものは極めて古いものである、ということです。

本市のこうした時代の遺跡・出土品としては、狭原から出土した大型尖頭器や川木谷遺跡から出土した

磨製石斧がありますが、当館のすぐ北、石田遺跡からも有舌尖頭器と呼ばれる長さ3cmほどの槍先として使った石器が出土しています

「赤土」から遺物が出土する遺跡は調査の難易度が跳ね上がる所以、担当者としては調査の時間・費用がかかるで頭の痛い話でもありますが、1万年以上前の人気が作った物に触れられるのは、こうした仕事をしている役得なのかもしれません。



知って得するくらし情報 vol.47

問 生活環境課 本2階
TEL 0287-23-8775

✿クリーンエネルギー自動車について

クリーンエネルギー自動車とは、石油以外の燃料を使うことによって、二酸化炭素の排出量を少なくした環境に優しい自動車のことです。また、災害時の非常用電源としても活用できます。

クリーンエネルギー自動車には、電気で走る電気自動車や、電気とガソリンの両方で走るプラグインハイブリッド自動車などがあります。大田原市でも、電気自動車2台、プラグインハイブリッド自動車1台を保有しています。

クリーンエネルギー自動車を導入すると、国から補助金が交付されますが、大田原市においても、クリーンエネルギー自動車の導入費の一部を助成しています。

●補助対象車両 ▶電気自動車▶プラグインハイブリッド自動車▶燃料電池自動車

●補助金額 1台あたり10万円

なお、申請額が予算額に達した時点で補助金の受付を終了いたします。詳細は市HPをご覧ください。

自動車を買い替える機会がありましたら、ぜひクリーンエネルギー自動車の導入について検討してみてください。

